0102

Ⅰ　世帯について

1　世帯員すべての人数

11月１日現在の世帯員の人数を記入してください。

（人）

		すべての世帯員	うち、満14歳以下の世帯員
男	701		
女	702		

4　漁業を行った人

満15歳以上の世帯員（平成15年10月31日までに生まれた人）のうち、過去１年間（平成29年11月１日～平成30年10月31日）に漁業を行った人をもれなく記入してください。

住居を異にしており、生計を共にしていない人や、住居は共にしているが、生計を共にしていない人については、記入しないでください。

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意思決定を行う人です。

①続柄番号
01：経営主
02：経営主の配偶者
03：子（満15歳以上）
04：子の配偶者
05：経営主の父母
06：経営主の配偶者の父母
07：兄弟姉妹
08：祖父母
09：孫（満15歳以上）
10：孫の配偶者
11：その他（上記以外）

	経営主との続柄 ① 続柄番号を記入	性別 ② いずれかにマーク 男	女	出生の年月 ③ 該当する元号と出生の年月を記入 大正	昭和	平成	年	月	自家漁業の従事日数（自家漁業の陸上作業を含みます。） ④ 日数を記入（日）	うち、自家漁業の海上作業日数 ⑤ 日数を記入（日）
731	01	○		○						
732			○	○						
733			○	○						
734			○	○						
735			○	○						
736			○	○						
737			○	○						
738			○	○						

海上作業日数の数え方
・１日のうちに２回以上出漁しても１日と数えます。
・１航海が１夜の場合（夕方出港し、翌朝入港した場合）は１日とします。
・２夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
・なお、遊漁船業は含みません。

別記様式第１号（第２条関係）

0101

様式調第１号

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

2018年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅰ
（個人経営体用）

平成30年11月１日調査

政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

	大海区	都府県（振興局）	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
基本指標番号							

市区町村名　　漁業地区名　　漁業集落名

○　この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
○　記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでください。
○　黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
★　数字は、１マスに１つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。
記入例　98765 40　（つなげる　すきまをあける）
★　マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。
記入例　○→●
★　マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
記入例　123
悪い例　○→✓　⊙
○　調査票の内容については、本年（平成30年）の11月１日現在で記入する箇所と、過去１年間について記入する箇所があります。過去１年間の場合は、平成29年11月１日から平成30年10月31日までの１年間について記入してください。
●　調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。
オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

入力方向

Ⅰ　世帯について

1　世帯員すべての人数

11月１日現在の世帯員の人数を記入してください。

数字は、算用数字で１マスに１字ずつ右に詰めて記入してください。

（人）

		すべての世帯員	うち、満14歳以下の世帯員
701	男		
702	女		

自家漁業には、共同経営や雇われは含みません。

2　世帯としての専業・兼業

（１）当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	自家漁業専業	兼業 自家漁業が主	兼業 他が主
711	①	②	③

兼業の場合は、過去１年間（平成24年11月１日～平成25年10月31日）の収入が多い方を「主」としてください。

4　漁業を行った人

満15歳以上の世帯員（平成10年10月31日までに生まれた人）のうち、過去１年間に漁業を行った人をもれなく記入してください。

住居を異にしており、生計を共にしていない人や、住居は共にしているが、生計を共にしていない人については記入しないでください。

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意思決定を行う人です。

続柄番号
01:経営主
02:経営主の配偶者
03:子(満15歳以上)
04:子の配偶者
05:経営主の父母
06:経営主の配偶者の父母
07:兄弟姉妹
08:祖父母
09:孫(満15歳以上)
10:孫の配偶者
11:その他(上記以外)

		① 経営主との続柄 続柄番号を記入	② 平成25年11月１日現在の満年齢 いずれかに○印 15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	③ 男女の別 男	女
731	漁業を行った人	01	○													○	
732																	○
733																	○
734																	○
735																	○
736																	○
737																	○
738																	○

別記様式第１号（第２条関係）

入力方向

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

様式調第１号

2013年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅰ
（個人経営体用）

平成25年11月１日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

１　記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから、黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。　★○印は点線に沿って記入してください。

記入例　0123456789　　記入例　①

２　調査票の内容については、本年（平成25年）の11月１日現在で記入する箇所と、過去１年間について記入する箇所があります。過去１年間の場合は、平成24年11月１日から平成25年10月31日までの１年間について記入してください。

【統計調査員】	月　日（　） 午前・午後　時ごろに
氏　名：	調査票の回収に伺いますので、それまでに該当する箇所の記入をお願いします。
電話番号：	

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード　　経営組織コード（１：共同経営に参加　２：共同経営に不参加）

大海区	都府県（振興局）	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号

市区町村名　　漁業地区名　　漁業集落名